

話し言葉と書き言葉

教科書六五ページ〜六六ページを読んで空欄をうめましよう。

○話し言葉とは、()によって伝えられる言葉である。

・その場にあるものや様子を()で示せる。

・状況や相手に応じて、内容を()できる。

・音声を()しながら伝えられる。

・念を押ししたり()同意を求めたりする言葉が多く使われる。

○書き言葉とは、()によって伝えられる言葉である。

・必要な情報を整理し、()に書く。

・基本的に、()で書く。

・漢字・平仮名・片仮名、()を適切に用いる。

() (「だである」)か、() (「です・ます」)のどちらかに統一する。

☆問題にチャレンジ☆

書き言葉に直してみよう！

① 来週のスピーチ大会に出る人は、お昼休み体育館に集まってね。

② 明日、雨だったら遠足は中止だよ。いつも通りの授業だ。

本を紹介しよう

休み中に読んだ本や自分の好きな本をクラスのみんに紹介しましょう。教科書八九ページのように、紹介箱を作成します。そのために必要な情報を整理しましょう。

○キャッチコピー（この本が読みたくなるような、

印象に残る言葉を考えよう！）

【

○引用する文章

○あらすじ・内容の紹介

○関連する本の情報など

（同じ著者でおすすめの本・シリーズの紹介など）

【

○書名

【

○著者名

【

○発行所名

【

○発行年

【 年 】

スピーチの内容を考えよう

「好きなもの」を紹介するスピーチのメモを作りましょう。(教科書五六ページ〜五九ページを参考にしよう!)

○好きなもの

○好きになったきっかけ

○紹介する内容(好きな理由・具体的な体験・友達に興味を持ってもらえそうな豆知識など)

○終わりのあいさつ